



週刊 前防衛副大臣 おにき まこと 誠



パラオ大統領 来日

パラオ共和国のスランゲル・S・ウィップス・ジュニア大統領が、来日されました。昨年行われた大統領選で再選されて、最初の外遊に選ばれたのが日本です。私が事務局長を務めている日本パラオ友好議員連盟で昼食会と議員連盟総会を開き、親しく意見交換をしました。

ウィップス大統領からは、日本⇄パラオ間の定期直行便の早期就航と、日本によるガッパン漁港の整備が熱望されました。議員連盟ならではの本音の開陳もあり、様々なインフラ投資案件でのローン金利が重たくなり過ぎているとの課題も示されました。大統領再任から間もないウィップス大統領ですが、「私の任期はあと4年しかないのだ！」という焦燥感を持って懸命に課題解決にあたっています。この聡明無私な名君を支えなければならぬと思いました。

今年は上皇上皇后陛下のペリリュー島ご訪問（当時は天皇皇后両陛下として）から10周年となります。世界一の親日国・パラオを、再び訪れたいものです。



予算委員会で 質問に立ちました

「受益と負担の見える化」というテーマで、予算委員会の質問に立ちました。野党席からのヤジも多かったのですが、まさにこの質問は野党の皆さんと危機意識を共有するための質問でしたので、反応があっただけ良かったと思っています。

(以下、ABEMA NEWS記事を引用)

安住委員長「立憲うるさい！」「鬼木くん、鬼木くん、鬼木くん！」衆院予算委で紛糾

2/13(木) 11:57 配信 555



13日、衆議院予算委員会にて自民党の鬼木誠議員が質問した際、野党から再三にわたってヤジが飛び交い、それに対し鬼木議員が“応戦”。安住淳委員長が自身が所属する立憲民主党に「うるさい！」と注意する場面が見られた。

【映像】「立憲うるさい！」国会が騒然とした瞬間

安住委員長

鬼木議員が「国民の受益と負担の見える化」と「国民皆保険制度」について話さず、野党からヤジが飛んだ。

これに対し鬼木議員は「そうです。その議論をしています」と回答。安住委員長に「ヤジに答えなくていいですから」と指摘された。

続いて鬼木議員が「国債発行による財政圧迫」に言及した際、再びヤジが飛び交うと安住委員長が「静粛に！」と注意。

鬼木議員がヤジを飛ばした議員に向き合い「これは国民が欲し、野党が求め、与党が実現してきた。今もそうなんです皆さん理解してください」と“応戦”すると、安住委員長も「鬼木くん、鬼木くん、鬼木くん！」「ちょっと静粛に」「鬼木さん、ちょっと質疑」「ちょっと立憲うるさい！」と自身が所属する政党をたしなめた。

(ABEMA NEWS)

